

神戸は、震災以前より、多様な地形や自然環境といった地域特性を活かしたエコシティやコンパクトシティの検討をしてきました。近年では、全国的に環境未来都市をめざした構想づくりが試みられ、その意識が高まっています。このシンポジウムでは、「神戸から考える都市の持続可能性」をテーマとし、神戸のユニークな地形や自然環境を生かしたローエネルギーでパッシブな都市デザインの在り方、さらにコミュニティーや福祉、観光といったまちづくり戦略を通じた都市の構想について議論を行います。

近年のスマートシティ構想にみられる過剰な技術依存に傾倒する都市計画にとどまらず、地域の風土・文化の特性を生かした都市づくりの新しいきっかけとなるべく、神戸から発信することを、本シンポジウムのねらいとしています。

[ 第 3 回 ] 神戸芸術工科大学芸術工学研究所シンポジウム

# 神戸から考える

# 都市の持続可能性

— 神戸におけるまちづくり戦略を通して —

日時：2013年 **2月16日** (土) **13:00 – 17:00** (開場：12:30)

会場：デザインクリエイティブ・センター神戸 (KIITO) 2階 ギャラリー C

# 神戸から考える 都市の持続可能性

- 神戸におけるまちづくり戦略を通して -

## 2013.02.16. (sat) 13:00 - 17:00

開場 / 12:30

会場 / デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) 2階 ギャラリーC

料金 / 無料

- 13:00 挨拶・・・・・・・・古賀俊策 (神戸芸術工科大学芸術工学研究所 所長)
- 13:05 基調講演・・・・・・・・「Urban Climate Consideration for Urban Planning - an experience from Hong Kong.」  
Edward NG 教授 (中文大学 教授, 香港)
- 14:35 基調講演・・・・・・・・「神戸の『スマート都市づくり』に向けての取組み」  
奥村由和氏 (神戸市 都市計画総局計画部低炭素都市担当課長)
- 15:20 休憩 (10分)
- 15:30 コメント・・・・・・・・「芸術によるコミュニティデザインとまちづくり」  
李明姫 (東西大学 副教授, 釜山)  
「『風の道計画』の意味」  
森山 正和 (神戸大学 名誉教授・摂南大学 教授)  
「デザイン都市・神戸のまちづくり戦略」  
齊木 崇人 (神戸芸術工科大学 学長, 神戸市統括監)  
「パッシブ&ローエネルギーの発想」  
小玉 祐一郎 (神戸芸術工科大学 教授)
- 16:00 パネルディスカッション・質疑応答  
パネラー・・・・・・・・ Edward NG  
奥村由和  
李明姫  
森山正和  
齊木崇人  
小玉祐一郎  
モデレータ・・・・・・・・ 長濱 伸貴 (神戸芸術工科大学 准教授) (敬称略)

17:00 終了

企画・運営 / 神戸芸術工科大学芸術工学研究所 小玉祐一郎、長濱伸貴、金野千恵  
 後援 / 芸術工学会  
 後援予定 / 神戸市、日本建築学会、日本建築学会近畿支部、日本建築家協会、大阪建築士会、造園学会、都市計画学会  
 お問い合わせ / 神戸芸術工科大学 Tel : 078-794-2112



デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO)  
 〒 651-0082 神戸市中央区小野浜町 1-4  
 Tel : 078-325-2201 e-mail : info@kiito.jp

## 神戸芸術工科大学

〒 651-2196 神戸市西区学園西町 8-1-1  
 URL <http://www.kobe-du.ac.jp/>

写真 / 神戸市提供 海辺のシンボルエリア (須磨区: 須磨海岸)

### Edward NG

香港、中文大学 (CUHK) 教授  
 専門分野は、環境デザイン・サステナブルデザインと、都市計画における都市気候学。中文大学ではサステナブル・環境デザインプログラムの主任を務めており、また、香港特別行政区政府においては環境コンサルタントとして香港の都市計画家のための都市気候図などの作成に従事している。主な作品に「A Bridge Too Far」、主な研究に「Air Ventilation Assessment」(共同研究) などがある。



### 奥村 由和

神戸市都市計画総局計画部低炭素都市担当課長  
 1959年兵庫県生まれ。1984年神戸大学大学院工学研究科修了。同年神戸市採用、住宅局、交通局などを経て、2010年より現職。  
 都市計画の視点で都市の環境共生を図る「神戸市スマート都市づくり計画」の策定(12年)、地域との協働による街の緑化や省エネ化の取組みの推進などに従事。



### 森山 正和

摂南大学理工学部住環境デザイン学科教授、神戸大学名誉教授  
 1947年東京都生まれ。1972年早稲田大学大学院修士課程を経て、大阪市立大学助手、1980年神戸大学講師、助教授を経て1999年同大学教授、2010年4月より摂南大学理工学部住環境デザイン学科教授、神戸大学名誉教授。  
 専門はヒートアイランド対策、建物の省エネルギーなど建築都市環境工学。主な著書(共著)に「都市環境のクリマアトラス」(ぎょうせい)、「ヒートアイランドの対策と技術」(学芸出版社)など。



### 李明姫

東西大学デザイン学部副教授。芸術工学博士 釜山「甘川文化村」美術プロジェクト「夢見る釜山のマツビックツ」、コンテンツ融合型観光協力事業「公共美術迷路美路プロジェクト」など企画及び運営を行う。  
 主な研究に「地域活性化のための文化サービスイノベーションデザイン研究」、「地域景観アイデンティティ形成のための環境色彩改善に関する研究」など。



### 齊木 崇人

神戸芸術工科大学学長、神戸市統括監  
 1948年広島県生まれ。1971年広島工業大学卒業。1986年工学博士(東京大学)。筑波大学専任講師を経て、聚文化研究所を設立し、居住環境計画・設計・集落研究を行う。1989-90年スイス連邦工科大学客員研究員、1990年神戸芸術工科大学に着任。2008年から学長となり、2010年神戸市統括監、現在に至る。  
 専門分野は環境デザイン、都市・田園計画、建築デザイン。イギリスの田園都市を現代によみがえらせた「ガーデンシティ舞多聞」の計画に携わる。



### 小玉 祐一郎

神戸芸術工科大学環境・建築デザイン学科教授  
 1946年秋田県生まれ。1969年東京工業大学建築学科卒業。1976年同大学大学院博士課程修了。同大学助手、建設省建築研究所室長・部長を経て、1998年から神戸芸術工科大学教授。(株)エステック計画研究所を主宰。  
 建築におけるパッシブデザイン開発研究とその実践。主な作品に「つくばの家シリーズ」、「ベターリビング筑波研究試験センター」、主な著書に「住まいの中の自然-パッシブデザインの勧め」(丸善)「パッシブ建築設計手法事典」(彰国社)がある。



### 長濱 伸貴

神戸芸術工科大学環境・建築デザイン学科准教授  
 1967年大阪府生まれ。1991年千葉大学園芸学部造園学科卒業。2008年神戸芸術工科大学大学院修了。2007年より現職。(株)E-DESIGN 主宰。  
 専門分野はランドスケープデザイン。神戸市都市景観審議会、神戸市公園緑地審議会、神戸スマート都市づくり計画研究会(2012年)などの委員。

